

# 令和4年度 助産師キャリアアップ応援事業研修実施要項 (ステップアップ研修)

## I. 研修目的

1. 助産業務を幅広い視野で包括的に実践できる助産師を育成する。
2. 高度産科医療機関や有床助産所で展開されている助産技術、実践的な判断力、指導力を有する助産師を育成する。
3. 滋賀県の地域特性に即した就業助産師の助産実践能力の資質向上を図る。
4. アドバンス助産師取得にむけての知識・技術の向上を図る。

## II. 研修目標

助産師キャリアアップ研修要綱の目的・目標を踏まえ、研修目的から研修助産師個人が自己のキャリアアップのために必要な課題や具体的目標を示し、自己研鑽することができる。

## III. 研修対象

助産師経験年数4年目以上の助産師を対象に、助産外来・院内助産の実施を含め、自律した助産活動と周産期ハイリスク管理ができることを目指す。アドバンス助産師取得に必要な、助産業務に関する知識や技術の向上を図るとともに、施設において自律した助産活動や指導的役割を実践できることを目指す助産師。

## IV. 研修内容

### 1. 講義・演習

- (1) 滋賀県の周産期事情について
- (2) 最新の高度周産期医療における助産師の役割について
- (3) 助産師の継続教育について
- (4) 助産師ラダーについて
- (5) フィジカルアセスメント
- (6) フリースタイルの分娩介助について
- (7) 院内助産・助産師外来について
- (8) 周産期におけるメンタルヘルスについて
- (9) 地域助産師の活動の実際について

### 2. 臨床研修

研修は、基本的に自分で組み立てることを支援する。

#### (1) 病院

最新の高度周産期医療における助産業務を把握し、助産技術を習得する。また、院内助産所・助産師外来の運営などを学ぶ。さらに、施設に応じてよりリスクの高い妊産婦の管理、ケアについて学ぶ。

#### (2) 助産所

県内の助産施設において健康な妊産婦のニーズに応じた家庭的な助産ケア、助産診断を習得する。また、助産所として、妊産婦の正常から異常へと逸脱した場合の周産期病院との連携や調整のあり方を学ぶ。

#### (3) 産科関連施設

地域の助産師が実施する電話相談、乳児院でのケア、地域で行われる産後ケアを学び、地域で行われている助産ケアや施設と地域との連携について理解を深める。

\*コロナウイルスの状況によっては、研修内容の変更や、見学での研修となる場合があります。

また県内の病院・助産院研修において、突然の実習施設の変更や、やむをえず中止になる可能性があることをあらかじめ御承諾ください。

#### (4) 学術集会の参加

令和5年2月23日(祝)に開催される滋賀母性衛生学会へ参加する。日程の調整が難しい場合は、閉校式までにアドバンス助産師取得に必須の学術集会に1回以上参加すること。その場合は参加登録証にて参加の確認を行う。

### V. 研修期間

集合研修5日間、

臨床研修5日間程度【臨床研修期間は、令和4年11月14日(月)～令和5年1月13日(金)】。

### VI. 研修評価

研修評価は、研修目的の達成状況、レポート、研修発表、研修態度を総合しておこなう。

\*注意点：第1～5回の研修、学術集会は、参加必須である。

レポート提出：テーマ「臨床研修の学びと今後の自己課題」

〆切：令和5年(2023年)1月17日(火)17:00まで

書式はA4 1枚程度(余白左右上下20mm 文字数40×行数40)

必ず、文章上段に所属病院、氏名を記載すること。

文字は、明朝体で、テーマは12フォント、本文10.5フォント

下記アドレスにメールで提出してください。

\*提出先：Mail) E-mail アドレス：akemi5th@belle.shiga-med.ac.jp

滋賀医科大学医学部附属病院 看護部5A病棟 岩島あけみ

### VII. 研修施設

1. 病院
2. 診療所
3. 県内の助産所
4. 乳児院、産後ケアセンターなど

### VII. 講師調整

構成員が講師を担う。もしくは構成員が研修講師を依頼し講師とのコーディネートを行う。

### VIII. 研修評価会

1. 原則として研修助産師は、研修目標達成に向けての調整や問題解決に向け必要時カンファレンスをする。
2. 研修助産師は、研修終了後研修報告をおこなう。

### IX. 修了証書の交付

全行程の研修を受講、学術集会の参加および(評価方法未定の内容)を修了した者に修了証書を交付する。

令和4年度助産師キャリアアップ応援事業研修プログラム（ステップアップ研修）

第1回	7月23日（土） 10：00～16：00	9:40～受付 10:00～開講式 10:30～【講義】「滋賀県の周産期医療の現状と課題」 講師：滋賀医科大学産科婦人科講座 教授 村上 節氏 11:30～（昼食）*昼食は各自で準備してください 12:30～【研修オリエンテーション】 ① 研修概要 ② 助産師ラダーについて 13:30～15:30【研修】「助産師教育・指導役割について」 講師： 聖泉大学 助産専攻 別科長 井上 佳子氏	滋賀医科大学 医学部附属病院敷地内  リップルテラス 2階第1会議室  10:30～第2会議室へ移動
第2回	9月24日（土） 10：00～16：00	9:40～受付 10:00～11:30【講義】ハイリスク妊娠、分娩管理について 講師：滋賀医科大学参加婦人科講座 桂 大輔氏 11:30～12:30【講義】ハイリスク妊産褥婦のケア 講師：滋賀医科大学医学部附属病院 母性専門看護師 中井 愛氏 12:30～（昼食）*昼食は各自で準備してください。 13:30～15:30【講義・演習】「周産期メンタルヘルス」 講師：まごころ助産院 看護管理者 山中 美穂子氏 15:30～ 実習打ち合わせ 希望聴取	滋賀医科大学 医学部附属病院敷地内  リップルテラス 2階第2会議室  13:30～第1会議室へ移動
第3回	11月5日（土） 10：00～16：00	9:40～受付 10:00～12:00【講義・演習】院内助産・助産院における 助産ケア、健康診査について 講師：明石医療センター 村田 佐登美氏 12:00～（昼食）*昼食は各自で準備してください。 13:30～16:00【講義・演習】フリースタイル分娩介助演習 講師：明石医療センター 村田 佐登美氏	滋賀医科大学 医学部附属病院敷地内  リップルテラス 2階第2会議室
第4回	1月7日（土） 10：00～16：00	9:40～受付 10:00～12:00【講義】「妊娠期のフィジカルアセスメント」 講師： 滋賀医科大学母性・助産看護学講座 教授 喜多 伸幸氏 12:00～（昼食）*昼食は各自で準備してください。 13:30～【演習】妊娠期に必要な診察技術（超音波を含む） 講師： 滋賀医科大学母性・助産看護学講座 教授 喜多 伸幸氏	滋賀医科大学 医学部附属病院敷地内 リップルテラス 2階第1会議室  13:30～滋賀医科大学病院 4階スキルスラゴ
第5回	2月5日（日） 10：00～16：00	9:40～受付 10:00～【講義】地域母子保健活動の実践 講師：市立長浜病院 看護科長室 看護科長 岸本 尚子氏 11:30～【新人・中堅合同評価会】 「自己課題の達成度の評価」発表 13:00～（昼食）*昼食は各自で準備してください 14:00～15:30【基調講演】 「求められている助産師のスキル」 講師：東京都立大学 教授 安達 久美子氏 15：30～閉講式	滋賀医科大学 医学部附属病院敷地内 リップルテラス 2階第2会議室  11:30～第1会議室へ移動